

汗びっしょりの老人クラブ

■一日も早い干拓千本桜の名所を願って■



津
奈
木

前
方
力
西

発行所
津 奈 木 公 民 館
芦 北 郡 津 奈 木 町
電 話 (78) 3111 (代)
印刷所 旭 印 刷
電 話 (水 俣) 4101 番

子供と内容のある、おもしろい話を多方面にわたって話してほしいということ。わが国の父と子の対話の内容は子供の勉強のこと、成績のことに限定されがちで、子供にとって楽しいものではない。自分の仕事のこと、なぜその職業を選んだのか、どんな友達と親しくしているのか、旅行や読書を通して得たものなどいろいろな話題があるはず。教育的な口調でなく話すことが大切。又、母親とよく協力すること。とくに母親が家庭外での仕事を希望するときは、何をどう分担するかで相互に理解し合っていないければなりません。家事や育児

親子 (その三) 自分の体験を子供に話す

津奈木町老人クラブ連合会長、齊藤治さんを始め、町内二十名の老人クラブ会員(三百四十人)が九月二十日(日)、午前八時から十時まで干拓堤防一円の清掃作業をされました。皆さん方もごんじのことと思いますが、干拓堤防には千本桜が植えつけられております。これは、青年団、婦人会、老人クラブ等の方々が一緒に、植えられたもので、桜の木はすくすくと生長しておりますが、一日も早く「干拓千本桜」の名所となることを願って、毎年清掃作業をされております。

この日に写真をとりに行きましたが、汗だくで一生懸命頑張っておられる姿を見て、気持ちがひかれるとともに来年は自分も一緒に参加しようと思いました。津奈木町ではそれぞれ各地区、団体、学校、職場等でボランティア活動がなされております。これからも是非続けて下さい。すくすくと、皆さんも老人クラブの干拓堤防清掃作業に参加して下さい。

一言

最近、日本人の生活は大変豊かになった。しかし、その豊かさの中に、貧しさが進行していると言われている。食生活にしても、グルメ化が進む一方、インスタント食品類が氾濫し、まさに合理化傾向にある。都会では、子供の「孤食」が増え、しかも、インスタント食品やレトルト食品で食事を済ませるといふ若い母親も多くなっている。このような現象は、現代の社会環境を通して、子供にどういう影響をもたらすのだろうか。小児成人病が増加し、現代病とも言ふべき、拒食症や過食症も、その大きな原因は、精神的なものにあるとされる。まわりの大人たちが早い者勝ちの思考で子供たちを急ぎ立てる。そんな子供たちに、いやは、今の世がせかせかした日本人に一番必要なのは、心のゆとりではないだろうか。日本人の生活は豊かになったけれども、それ以上に豊かな心を育てていきたいと思ふ。



続・父親は子供に何ができるか…… 詫摩武俊 著より



若人の祭典

第29回熊本県総合青年祭

九月五日と六日、天草郡内十町で第二十九回県総合青年祭が行なわれました。本大会は、藍より着き大海原と殉教の地天草で広げよう心と友情の輪をスローガンに県下の青年団員の活動の成果を持ち寄り、団員の友好親善と青年団及び地域社会の建設に寄与する為の一大祭典として開催することを趣旨として行なわれました。

本町からも、27名の団員が参加しました。第一日は、開会式が大矢野町の宮津グラウンドで県下二十都市から選手役員など約三千人の若人が集まり、華やかに挙行されました。その後、選手らは各会場に行き、試合や研究発表などを行ないました。そして一日目の日程を終えると、各自地元の旅館や民宿に入り天草の人達の心のこもった手料理に舌鼓を打ちながら、他の都市の選手達や天草の人達とお酒を飲みながら話に華をさかせていたようでした。



町民体育祭途中結果

昭和六十二年年度の町民体育祭八種目も、5月31日の男子ソフトボール、女子バレーボール大会に始まり、9月23日の卓球大会まで七種目が終わり、残すところ陸上競技大会一種目となりました。さて、本年度の大会は、水泳大会では浜崎、野球大会では平国下と常勝チームが敗れる大破乱がありました。卓球大会終了時点の総合成績は、下表のとおり、大泊チームが二位に14点差をつけてリードしています。各チーム、ラストスパートをかけて下さい。

昭和62年度 町民体育祭総合得点表

地区名	竹中	津奈木	浜崎	新井	古川	大泊	中津	古中	谷中	内野	上下	門川	川内	福満	平上	辻下	日島	小津	津奈木
1 男子ソフトボール	8	8	17	14	8	14	11	11	8	5	5	8	8	8	8	8	20	11	5
2 女子バレーボール	5	14	8	8	8	8	11	11	8	17	11	14	8	8	5	11	5	20	8
3 ケートボール	5	11	14	8	11	17	14	11	8	8	5	11	20	8	8	8	5	8	5
4 水泳	17	19	18	11	10	7	20	8	6	9	13	5	4	16	12	14	15		
5 野球	5	8	11	8	5	5	8	14	8	11	20	8	11	11	17	14	8	5	8
6 競艇	19	26	17	17	17	17	19	30	17	21	26	26	17	17	21	26	27	28	26
7 卓球	8	8	11	20	14	8	5	14	11	8	8	17	8	8	17	11	5	11	8
中間得点	50	92	97	93	66	73	75	111	74	65	93	82	89	48	45	64	92	86	95
中間順位	18	5	2	4	15	13	11	1	12	16	4	10	8	19	20	17	6	9	3

お知らせ

町民体育祭も残すところあと一種目となりましたが、今後もまだ多数の大会を教育委員会では予定しております。多数の参加をお願いします。

【町民体育祭陸上競技大会】
十月十日、総合グラウンド

【郡民体育祭陸上競技大会】
十一月十五日、総合グラウンド

【みんなのスポーツ大会】
十一月二十二日、B & G 体育館

その他、詳しくは、教育委員会までお問い合わせ下さい。

つなぎ絵画

クラブ員募集

只今、絵画クラブでは会員を募集しています。絵画に経験のある人今から絵を書いて楽しんでみたいと思われ方は、是非、ご加入ください。お待ちしております。尚、詳しい事は、教育委員会まで、お問い合わせください。

TEL (七八三二二)

編集後記

〇梅干の種を噛み割る程の歯を持て、歯はグテにあるのではない。(一言)

〇西郷隆盛を先頭に押し立て、薩軍は肥後に近づいて来る。知っている地名を追ってみよう。(西南戦争)

〇県ゲートボール大会に、芦北郡を代表して津奈木町女子チームが選ばれた。ぜひ日本一になっていただきたい。このごろ津奈木町は日本一になったことはない。

かつては日本を代表してカナダに大泊の吉野信篤君がカナダでのオリンピックに出場した。がんばって下さい。

〇青年女子のバレーボールの優勝もすぐそこだ。相撲も押し切れ。〇絵の天分を持っている人は励まし合って天分を伸ばそう。

〇おじいさん、おばあさん、お父さん、お母さんなどの昔の話を聞かされたら、子供はどんなに目を丸くして聞いていることでしょうか。(親子)



土星が見えるぞ… (天体観測)

私達、六年生一同は、先生達の提案で「豊野少年自然の家」で研修することになりました。この研修は、夏休みの最後の方でありましたから、みんな元気で研修に参加しました。私達の研修は、二泊三日でした。

こは、その名の通り、緑がたくさんあって、山に囲まれた美しい所でした。家の周りだけでなく、家の中まで、きれいで、ごしやすい所でした。一日目は、コンパスゲーム、冒険活動がありました。二日目は、朝からずっとハイキングでした。目的場所は、白岩山の頂上でした。三日目は、プラホビー作りがあり、楽しい活動がつづいて、とっても楽しかったです。食事、ちようどよい量で、とってもおいしかったです。それにみんなで仲よく食べたので、おいしい食事が、もっとおいしく食べられました。最後の食事の時は、「もうこれで、この食事を食べられないんだなあ」と残念に思いました。



コンパスゲーム

この研修での出来事すべてが、初めての経験で、しかも、自然の中での出来事なので、とっても楽しかったです。研修のことを思い出すと、この時ほど楽しかった日々はない、という感じがします。すばらしい思い出をあたえて下さった方々に、心から感謝します。津奈木小六年 岩崎るみ



桂 四郎(武久)

二月十五日午前六時、積雪を踏んで私学校本営に集合した一番大隊と二番大隊の各二千名は、午前八時雪の中を熊本へ向って出発した。一番大隊は西まわりのコース、西目街道を市川内一阿久根一米ノ津へ、米ノ津から海路肥後の佐敷へ、二番大隊は東まわりの加治木一横川一大口を経て肥後水俣へ出る行路をとった。二番大隊の指揮長村田新八と四番大隊指揮長桐野利秋は本営の西郷隆盛と同行することになったので、二番大隊の指揮は一番小隊長の松永清之丞がとった。

十六日出発の永山弥一郎の三番大隊と、桐野利秋の四番大隊(一番小隊長堀新太郎指揮)の行路は、前日出発した一番大隊・二番大隊のとった西目・東目の街道をそれぞれ陸路北上して肥後に入る。二月十七日は西まわりの西目街道をとる池上四郎指揮の五番大隊と、東まわりをとる予定の西郷隆盛の本営・砲隊の一部それに輜重隊が出発している。西郷には桐野と村田が同行したことはさきに述べた。西郷は鹿児島町を出て、島津藩最後の藩主忠義の実父島津久光が住む磯邸の前を通過するとき、門前で雪の上にひざまづき、拝礼して過ぎて行った。西郷は、

大砲や軍需物資を加治木まで、ために輜重隊が徴用した漁船にのりから乗った。この夜西郷は加治木の森山安之助宅に泊った。十八日朝加治木を発った西郷の本営は、東目街道の山路を北にむかった。東目街道を栗野から左に折れると大口に出るのであるが、栗野からまっすぐ北上した。この道は加久藤越えに通じ肥後の人吉に出る経路である。十九日西郷は加久藤峠の麓にある吉田温泉に泊った。翌二十日西郷は積雪の加久藤峠を山駕籠に乗って越え人吉に入り、土手町曹洞宗永国寺に泊っている。

眠りかぶって 着駅アとうに通る 越し 虫の声 ふるさと恋しゅうなつて 来た 眠りかぶって しっかりせんかほんなこて 虫の声 やつば鈴虫ア一等賞 虫の声 吸物碗にめしつが 虫の声 かごの鈴虫アがさんか 眠りかぶって つけたボタンな左胸 虫の声 座る場も無ア立話 双岳 次 次 次 突つばげ・古か話・一笠一句宛 12月14日まで 倉谷堀双岳宛

肥後狂句

着順

堀 双岳選

雨に濡る赤きポストに傘かけて 入れし手紙の音をたしかむ 雨に驚れし母の声聞く 白浜美和子

米の余る世に米つくる手始めの糶 だね播けば音なく散りぬ さんどりの芦原広き干拓に幼稚園 舎の赤き屋根見ゆ 寺本ツルヲ

潮満ちて大木のみどりのかけ写す 海の匂いも初夏のもの 老犬の小さき背を撫でやれば安ら ぎし瞳のわれを見つむる 西 滋子

土砂降りの雨に小蟹の走りゆく横 這いゆえの一途さを見き はつらつと笑顔見せつつ小女等は わが前をゆくベダルを踏んで 柳迫いづも 新年夢ささげば匂い清し手のひ らにのこる香りたしかむ 福田ヤエ子

雨の日を絶ゆる間もなきトラックの音を聞きつつ灰汁を漉しおり 米の値下げ三割減反楚歌のうち天 は助くる早苗田の青 野田浦子

ハバロフスクの駅に集いし新潟の 修学旅行の団を見き 船内で聞くカチューシャに心おき て河幅広きアムールを航く 鶴田知子

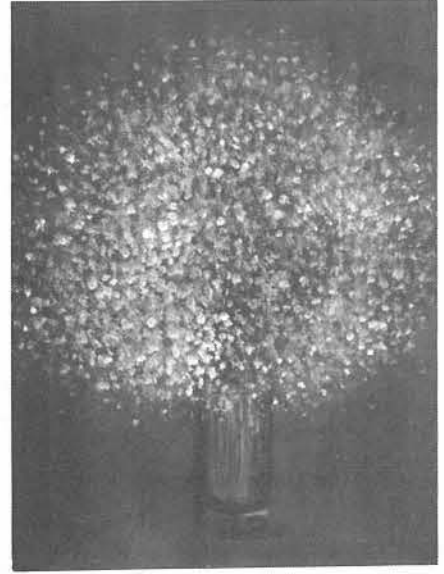
水引きし田に水の輪の頭つ見えて 森羅万象梅雨に入りゆく 小嶋正弘



鳥居 保

庁舎美術館 (十五) 花

西川京子



収入役室に展示(カラーで紹介出来ないのが残念です)

婦人会の歴史(二)

今回は、津奈木町連合婦人会の歴代会長をご紹介します。(初代会長) 緒方エシさん、この方は郵便局長夫人で、日露役のころ中心になられ明治三十九年、大正十四年まで活動されました。(二代会長) 齋藤やメさん、このころは日本が世界を相手とする日支事変で、皇国の在亡をかけて開戦した

婦人会阿蘇研修

この研修会は毎年新リーダーの養成と、三校区リーダーの親睦を深め温かい心のふれ合いにより、

大人も、子供のことが心配でたままりません。いつもいっしょにすごしていれば、ありがたうという気持ちが出てこないけれど、いなかっただら、さびしくてたままりません。大人も子供のころのことを思い出しました。

道路を歩く時、交通ルールがあるように、生活にもきまりがあるのです。人間が、自分かつてにすると、くらしていけないのです。

私は、この本をよんでみて、人間は「きまり」をまもって、やさしい心をもたないと、楽しいことは、やってこないと思いました。津奈木小学校(四年) 山上真貴子



9月18~19日国立阿蘇青年の家

童話発表会

身振り手振りの審査員なかせ



ついでにたらよいか等自分の体験を踏まえての話しを聞き、夜は体育館でビーチボールバレーで交流を深め、二日目は青年の家専門職員による楽しいゲームレクリエーションの指導で皆さんをわすれての日はつるです。

去る、七月二十四日津奈木町改善センターで、津奈木町童話発表大会が開催されました。この発表大会は、「童話に親しみ、創作活動を活発にする機会を与え、



一生懸命の発表でした

結果は、低学年 森下栄一さん(津小二年)、中学年 坂本行美さん(津小三年)、高学年 伊藤武さん(赤小六年)、三人が本町の代表者として、八月五日、田浦町で開催された郡大会に出場しました。



小学校、青年学校生徒出征軍人家庭ノ勤勞奉仕